

海外で開発されたワクチンの確保に関する取組

海外で開発された新型コロナワクチンの導入に向けてメーカーと協議を行うとともに、生産体制の整備や国内治験への支援を行うことにより、安全で有効なワクチンをできるだけ早期に国民へ供給することを目指している。

正式契約を締結したもの

モデルナ社(米国)との契約(10月29日)

- 新型コロナウイルスのワクチン開発に成功した場合、武田薬品工業株式会社による国内での流通のもと来年上半年に4000万回分、来年第3四半期に1000万回分の供給を受けることについて両者と契約を締結。

協議・合意が公表されているもの

ファイザー社(米国)との基本合意(7月31日)

- 新型コロナウイルスのワクチン開発に成功した場合、来年6月末までに6000万人分のワクチンの供給を受ける
- 今後、最終契約に向けて協議を進める。

アストラゼネカ社(英国)との基本合意(8月7日)

- 新型コロナウイルスのワクチン開発に成功した場合、来年初頭から1億2000万回分のワクチンの供給（そのうち3000万回分については来年の第一四半期中に供給）を受ける。
 - 今後、最終契約に向けて協議を進める。
- ※アストラゼネカ社は以下について公表。
- ・JCRファーマ株式会社でのワクチン原液の国内製造と、海外からのワクチン原液の輸入を予定。
 - ・国内外で製造されたワクチン原液は、第一三共株式会社、第一三共バイオテック株式会社、Meiji Seikaファルマ株式会社、KMバイオロジクス株式会社において製剤化等を行う。
 - ・海外での臨床試験に加え、日本国内でも第Ⅲ相試験を8月下旬より開始。
- ※国内でのワクチン原液製造・製剤化等の体制整備は、「ワクチン生産体制等緊急整備事業」（2次補正）の補助対象

このほか、国内生産が計画されているもの

ノババックス社(米国)・武田薬品工業株式会社が提携して日本国内でワクチン生産を予定

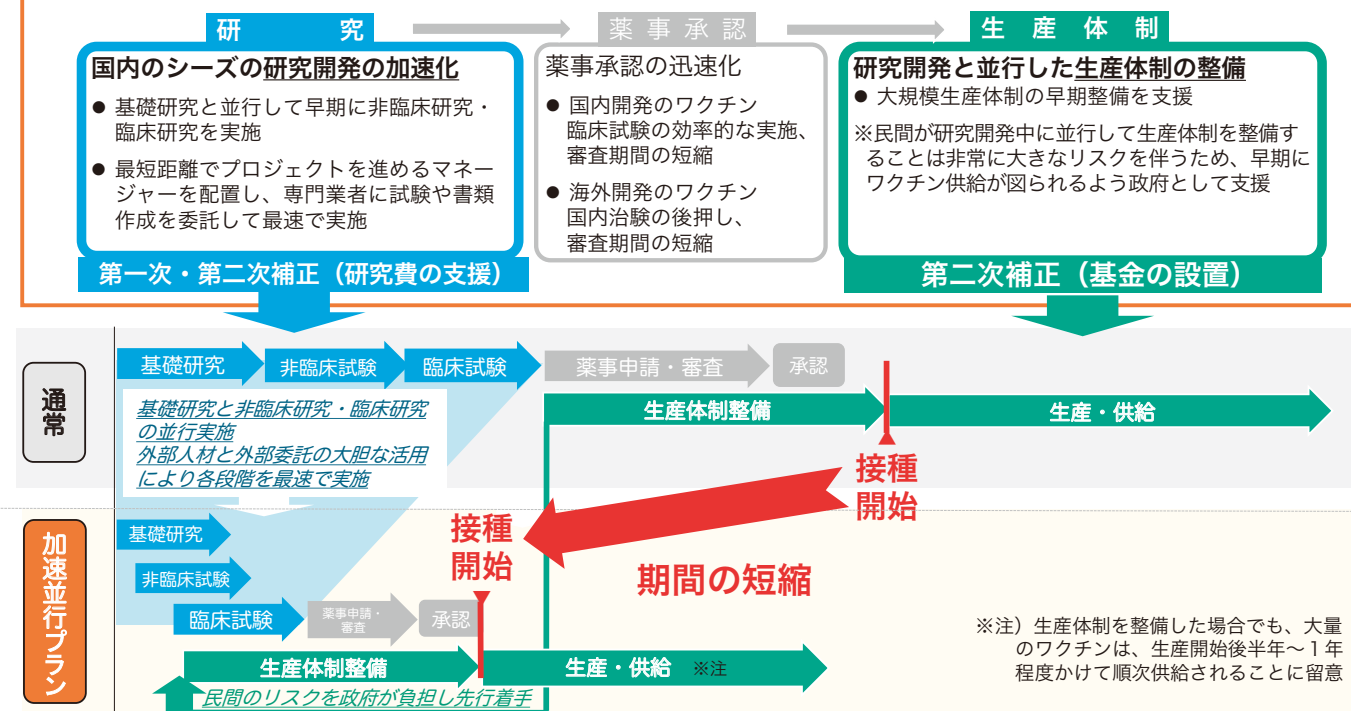
- ※両社は以下について公表している。(8月7日)
- ・ノババックス社のワクチンを、日本国内で年間2.5億回分生産する体制整備を図る。
- ※国内でのワクチン製造のための技術移管と体制整備は、「ワクチン生産体制等緊急整備事業」（2次補正）の補助対象

※厚生労働省のホームページ(10月29日更新分)より

新型コロナウイルスワクチンの早期実用化に向けた厚生労働省の取組み

ワクチン開発「加速並行プラン」

ワクチン開発の基礎研究から薬事承認、生産に至る全過程の加速化により、実用化を早期に実現



※厚生労働省のホームページ(9月8日更新分)より

一般質問配布資料（令和2年12月4日） 菅野 雅一（会派・ぜんしん）

質問のポイント

新型コロナウイルス感染症の対策について

ワクチン接種体制確保事業について

- 1 準備のためワクチン接種の実施組織を早急に設置せよ！
- 2 全庁的な責任体制の確保のため、どんな計画をたてるのか？
- 3 できることから業務の準備を着実に進めよ！

感染した児童・生徒へのいじめや差別を発生させないために

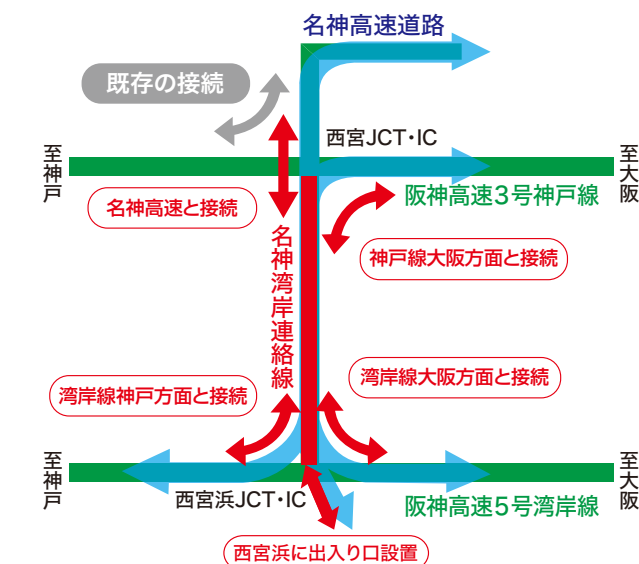
- 1 いじめや差別を発生させないための取り組みは現状で十分か？
- 2 先生に新型コロナウイルス感染症についての正確で十分な情報を！
- 3 子供たちのための心のケアの特別授業を！

障害者への虐待防止について

- 1 虐待事件をどう受け止めるのか？
- 2 全市的に再発防止の取り組み強化を！
- 3 障害者が地域で暮らせる環境づくりを！

名神湾岸連絡線について

- 1 県の第2次審査意見書への市の評価は？
- 2 環境保全を強く求める市の意見書の内容を事業実施段階で生かせ！
- 3 計画交通量の算定根拠の開示を求めよ！
- 4 連絡線の事業者の早期決定を強く要求せよ！



■西宮すなご医療福祉センター＝武庫川町

名神湾岸連絡線のルート図

※連絡線は赤色部分と赤線で囲われた部分の全て 青色部分は既存の都市計画道路
(西宮市都市計画審議会資料より)



連絡線完成時をイメージした西宮浜JCT・IC周辺の模型。
右上(北西方向)では連絡線が環状になって湾岸線と接続している。

(西宮市都市計画審議会資料より)

15.8(15)名神湾岸連絡線(2車線)
(17.5)
(14.5~16)



連絡線完成時をイメージした西宮JCT・IC周辺の模型。
手前(南西方向)にあるのが市立今津小学校。

(西宮市都市計画審議会資料より)